

日本 イタリア 国交150周年 イタリアの絵本と児童文学 ブックリスト

平成28年9月
岐阜県図書館

2016年は、日本とイタリアが1866年(慶応2年)に日伊修好通商条約を締結してから150年目にあたります。「日本イタリア国交150周年」として日本とイタリア両国で様々な記念事業が開催されています。岐阜県図書館でも日本イタリア国交150周年を記念し、所蔵するイタリアの絵本と児童文学をご紹介します。お子さんはもちろん、大人の方も楽しむこのできる作品ばかりです。

日本語の翻訳作品のあるイタリア人絵本作家といえば、まず、ブルーノ・ムナーリとイエラ・マリが挙げられるでしょう。両者ともデザイナーであり、絵本でもデザイナーらしい感性がぞんぶんに発揮されています。また、『スイミー』で知られるレオ・レオニはオランダ生まれですが、活動の中心はイタリアでした。そして彼もまたデザイナーです。まずは3者によるデザイン性の高い絵本をご紹介します。

著者	書名・おすすめポイント	出版者	出版年	請求記号	所蔵場所
ブルーノ・ムナーリ Bruno Munari 1907-1988	きりのなかのサーカス ページによって使用する紙を変え、トレーシングペーパーで霧のなかを表現した点が見事です。また、使用しているインクはほとんど黒だけなのに、紙の色によって絵本をカラフルにしている点も斬新です。	好学社	1991	E12 ム	児童1階
	きいろのてじなし ムナーリがみずからの子どものために作ったしかけ絵本、1945シリーズのなかの1冊。かんたんなしかけを使って手品が表現されています。1945年にこのようなしかけ絵本が作られたということに驚きです。	フレーベル館	2012	E12 ム	児童1階
	3わのことりのはなし	フレーベル館	2012	E12 ム	児童1階
	きをかこう	至光社	1982	J72 ム	児童1階
イエラ・マリ Iela Mari 1931?-2014	あかいふうせん 丸くふくらんだ真っ赤なチューインガムが、風船となり、りんごになり、形を変えて蝶となり…。文字のない絵本ですが、白と赤のみでデザインされたシンプルな絵が多くを物語っています。	ほるぷ出版	1979	E12 マ	児童1階
	木のうた 上記と同じく文字のない絵本。1本の大木とそのまわりで暮らす生き物たち。四季の移り変わりが、木のすがたと動物たちの暮らし、行動によって美しく表現されています。	ほるぷ出版	1977	E12 マ	児童1階
	りんごとちょう	ほるぷ出版	1979	E12 マ	児童1階
	と おもったら	ブロンズ新社	2005	E12 マ	児童1階

○ ここに紹介した本はすべて貸出できます。第1カウンターまたは貸出機で手続きをしてください。

著者	書名・おすすめポイント	出版者	出版年	請求記号	所蔵場所
レオ・レオニ Leo Lionni 1910-1999	あおくんときいろちゃん 何でもない青い丸と黄色い丸をそれぞれ「あおくん」「きいろちゃん」と名づけることにより、想像力で動き出す物語。レオニはニューヨーク在住時に初めての絵本としてこれを創作、その後、イタリアで多くの絵本を出版しました。	至光社	1979	E12 レ	児童1階
	ひとあしひとあし 詩人・谷川俊太郎がレオニ作品のなかでいちばん好きだと言っている、レオニの2作目の絵本です。	好学社	1979	E12 レ	児童1階

現代イタリアを代表する絵本作家、画家として知られるのがロベルト・インノチェンティ。独学で絵を学んだ彼は、数多くの絵本・児童文学関係の賞を受賞しています。

著者	書名・おすすめポイント	出版者	出版年	請求記号	所蔵場所
ロベルト・インノチェンティ Roberto Innocenti 1940-	ピノキオの冒険 コッローディの名作にインノチェンティの挿絵を添えた作品。ヨーロッパの町並みや風景がリアルに、緻密に絵画のように描かれており、他の作者による「ピノキオの冒険」とは異なる印象を残します。	西村書店	1992	J973 コ	児童1階
	ローズ・ブランチュ 戦時下のドイツの小さな町。少女・ローズ・ブランチュは森のなか、鉄条網に囲まれて立っている子どもたちを見つけ、そこに食べ物を届けるようになります。しかしやがてその場所は…。この作品でもインノチェンティの緻密な絵が、戦争の暗さ、その後に訪れる春の明るさを見事に表現しています。	平和のアトリエ	1990	E12 ガ	児童1階

イタロ・カルヴィーノは、本国イタリアはもちろん、世界の現代文学を代表する作家といっても過言ではないでしょう。文学の魔術師と呼ばれ、作風はリアリズム、幻想文学、SFと幅広く、また、児童向けの作品もあります。ここでは、児童～中高生にもおすすめすることのできる作品をご紹介します。

著者	書名・おすすめポイント	出版者	出版年	請求記号	所蔵場所
イタロ・カルヴィーノ Italo Calvino 1923-1985	まっぷたつの子爵 戦争で砲弾をあび、まっぷたつになったメダル子爵。奇跡的に生還し、故郷の村に戻りますが、村では奇妙な出来事が。それもそのはず、子爵は「善い半分」「悪い半分」としてそれぞれ村にいたのです。愉快的物語である反面、戦争で引き裂かれる人々の哀しみや苦しみも感じさせます。	晶文社	1980	973 カ	7書庫
	マルコヴァルドさんの四季 都会に暮らすマルコヴァルドさんは、動物や植物、自然のなかに季節の移り変わりを感じるのが好き。でもうっかり毒きのこを食べてしまうなど、おっちょこちょい。10ページ前後の短編で構成されており、短い時間の読書におすすめです。	福音館書店	2009	J973 カ	児童1階
	みどりの小鳥	岩波書店	1980	J973 カ	児童書庫